

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	独立行政法人交通安全環境研究所 施設整備費(審査勘定)		担当部局	自動車局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成13年~		担当課室	技術政策課	課長 江角 直樹		
会計区分	自動車安全特別会計 (自動車検査登録勘定)		施策名	17 自動車の安全性を高める			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	独立行政法人通則法第46条		関係する計画、 通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程度以内)	交通安全環境研究所に自動車等の審査を行わせるための施設等の整備に必要な経費。						
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	道路運送車両法第75条の4の規定に基づき、自動車及びその装置の型式指定の際に保安基準に適合するかどうかの審査を行わせるための施設について、老朽化に対する改修や新しい基準に対応するための施設・設備の整備を行っている。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	当初予算	259	230	119	119	191	
	補正予算	-	-	-	-	-	
	繰越し等	-	-	-	-	-	
	計	259	230	119	119	191	
	執行額	158	216	116			
執行率 (%)	61.0%	93.9%	97.1%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	整備実施件数		成果実績		4	1	2
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	施設整備費執行額		活動実績 (当初見込み)		158 (259)	216 (230)	116 (119)
単位当たり コスト	施設整備費執行額 116百万円		算出根拠	施設整備費執行額			
平成 24・ 25年 度予算内 訳	費 项	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	独立行政法人交通安全 環境研究所施設整備費 補助金	119	191	審査施設新設等のため			
	計	119	191				

事業所管部局による点検							
	評価	項目	評価に関する説明				
目的状況・予算の 使途	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・道路運送車両法に基づく自動車等の審査を行うために必要な施設等の整備を行うものであり、優先度は高い。				
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。					
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。					
資金の流れ、費目・ 使途	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されている。				
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。					
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。					
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・独法の事業遂行に必要な施設整備を支援するものであり、施設整備費以外の手段はない。				
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。					
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名					
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					
点検結果	23年度においては、「低濃度排出ガス試験設備の導入」と「燃料蒸発ガス試験設備の改造(JC08モード対応)」の2件の施設整備事業が実施されており、当該事業に係る補助金は、「独立行政法人通則法」、「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」及び「独立行政法人交通安全環境研究所施設整備費補助金交付要綱」等により交付されており、同法令等に基づき、事業計画、事業遂行状況等の報告を受けることにより、使途及び実施状況を十分に把握できる体制を整えており、適正に予算が執行されていることを確認している。						
予算監視・効率化チームの所見							
一部改善	事業の実施に際しては、競争入札の活用を徹底し効率化を図りつつ、自動車の新技術も適切に審査できるような施設に改善すること。						
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)							
執行等改善	競争入札の活用を徹底し効率化を図りつつ、自動車の新技術も適切に審査できる施設に改善する。						
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）							
関連する過去のレビュー・シートの事業番号							
平成22年行政事業レビュー	326	平成23年行政事業レビュー	0304				

国土交通省
116百万円

〔 交通安全環境研究所の施設整備の
総合調整を行う。 〕



A. (独)交通安全環境研究所
116百万円

〔 既存施設・設備の老朽化に対する改
修や新しい施設・設備の整備の実施。 〕



【一般競争入札】

B. 民間事業者(3社)
116百万円

〔 低濃度排出ガス試験設備の導入等。 〕

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を行
っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.(独)交通安全環境研究所			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	その他	設備導入・改造工事	116			
	計		116	計		0
B.(株)堀場製作所			F.			
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	その他	設備導入・改造工事	67			
	計		67	計		0
C.			G.			
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
D.			H.			
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)交通安全環境研究所	道路運送車両法第75条の4の規定に基づき、自動車及びその装置の型式指定の際に交通安全環境研究所に保安基準に適合するかどうかの審査を行わせている。また、同法の自動車のリコール制度において、同研究所に改善措置の内容が適切であるかどうかの技術的な検証を行わせている。	116	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)堀場製作所	低濃度排出ガス試験設備の導入	67	1	99.79%
2	(株)明電舎	燃料蒸発ガス試験設備のJC08モード対応に伴うシャシダイナモーティの改修	39	1	99.62%
3	(株)パンザイ	燃料蒸発ガス試験設備の密閉装置改修	10	1	99.40%
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					